

記者発表資料
平成23年7月20日

所属	大垣市企画部情報企画課
担当	係長：真鍋、係：新森、長澤
連絡先	0584-81-4111 (内線287)

次世代展示システム導入事業について

1. 目的・趣旨

本市の公共施設に、iPhone等の最新アプリケーションを活用して構築した展示システムを導入することにより、来館者の展示作品等への理解を深め、満足度及びサービスの向上、「IT先進都市・大垣」のイメージアップを図る。

2. 導入場所

大垣市守屋多々志美術館（郭町2丁目12番地）

3. 運用開始日

平成23年7月23日（土）

4. 事業内容

大垣市守屋多々志美術館において、IAMAS学生ベンチャーが開発した次世代展示システムである「PITシステム」を導入し、パネル台5基の設置及びiPod touch 5個を準備する。

「PITシステム」とは、iPhoneやiPod touch等をパネルに重ねることで、パネルに印刷されたパターンを読み取り、テキスト・静止画・動画等を表示できるシステム。

▼5基のパネル内容

(1) ふるさと大垣への思い

守屋氏の歴史観を本棚風に表現し、棚の本をタッチすると、年表・家系図等を文字で表示、また新旧の大垣城も写真で表示する。

(2) 船町周辺と芭蕉への思い

守屋氏とのゆかりも深い船町灯台の今昔写真や、同氏が作品に多く描いた芭蕉、その句碑「連句塚」の句をタッチすると、現代文を表示する。

(3) 日本画の伝統と材料

日本画伝統の天然絵具にタッチすると、その原料解説文が浮かびあがる。また、守屋氏もよく持参した道具（矢立て）の使い方を動画で表示する。

(4) 院展出品作品の見どころ

院展出品作品の見どころを、分かりやすく文字や絵等で表示する。

(5) 下図作品の見どころ

日本画作成に欠かせない下描き（下図）を、分かりやすく文字や絵等で表示する。

5. 次世代展示システムサービスの概要

(1) 使用方法

- ①市は、「PITシステム」をインストールしたiPod touchを守屋多々志美術館に5個準備し、利用を希望する来館者に無料で貸し出す。(貸出し機器でのみ利用可能)
- ②利用者は、展示作品等の周辺に設置してあるパネルにiPod touchの画面を重ね合わせる。
- ③パネルのパターンを読み取ったiPod touchから展示作品等に関する解説が、データ(テキスト・静止画・動画)表示される。

(2) 利点

作品を単に展示するだけではなく、作品の歴史的背景や見どころ等を多種多様な切り口で紹介することで、鑑賞の楽しみ方を増やすとともに作品への理解を深めることができる。

6. 事業費

1,250千円